

雇用失業統計研究会の開催について

平成 25 年 8 月 19 日
最終改正 令和 4 年 4 月 1 日
総務省統計局統計調査部
労働力人口統計室

1 目 的

総務省統計局が所管する雇用失業統計について、社会経済情勢及び雇用失業情勢の変化に応じた調査事項、調査方法、結果分析等の改善・充実に関する検討を行うことを目的として、雇用失業統計研究会（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討課題

- (1) 労働力調査等における調査事項等について
- (2) 労働力調査及び就業構造基本調査におけるよりの確な分析手法について
- (3) その他

3 構 成 員

研究会の構成員は、別紙のとおりとする。

4 分 科 会

本研究会は必要に応じ分科会を開催することができる。

5 開 催

年に数回開催する。

6 庶 務

研究会の庶務は、統計調査部労働力人口統計室において処理する。

別 紙

雇用失業統計研究会構成員等

<構成員>

太田 聰一 慶應義塾大学経済学部教授
神林 龍 国立大学法人一橋大学経済研究所教授
黒田 祥子 早稲田大学教育・総合科学学術院教授
◎玄田 有史 国立大学法人東京大学社会科学研究所教授
篠崎 武久 早稲田大学理工学術院創造理工学部教授
原 ひろみ 明治大学政治経済学部准教授
厚生労働省職業安定局雇用政策課長
東京都総務局統計部社会統計課長

その他、座長が必要に応じて招請する専門分野の学識者

<統計局出席者>

統計調査部長
統計調査部調査企画課長
統計調査部労働力人口統計室長

その他、労働力人口統計室長が指名する者

(敬称略・◎は座長)